

科目ナンバリング分類表（学部の言語教育科目および大学院の専攻共通科目[言語教育科目系]）

大分類 LA 言語教育科目

大分類 LA 専攻共通科目の言語教育科目系

大分類 LA 専攻共通科目の言語教育科目系

学士課程 4年

修士課程 2年

博士課程 3年

3

x

3

x

3

中分類名称 コード	小分類名称 コード	1000		2000		3000		4000		5000		6000		7000		
1. 英語	1. インターアクション 重視	English Communication I A 【1】	English Communication I B 【1】	English Communication II A 【1】	English Communication II B 【1】					Presentation Strategies 【2】	Media English:Listning, Reading and Discussion 【2】					
		英語コミュニケーション I A 【1】	英語コミュニケーション I B 【1】	英語コミュニケーション II A 【1】	英語コミュニケーション II B 【1】					Business Communication 【2】	Presentation English :Listning, Reading and Discussion 【2】					
				English Communication III A 【1】	English Communication III B 【1】					English for International Conferences 【2】						
	2. インプット重視	English Acquisition I A 【2】	English Acquisition I B 【2】	English Acquisition II A 【2】	English Acquisition II B 【2】					Academic Writing 【1】	Academic Writing 【1】				学術英語研究 【2】	
		英語 I A 【2】	英語 I B 【2】	英語 II A 【2】	英語 II B 【2】					書くための英文法総仕上げ 【2】	Technical English 【2】					
				English Acquisition III A 【2】	English Acquisition III B 【2】					Academic Reading 【1】	Content and Language Integrated Learning II 【2】					
	3. 外部試験対応			Current English A 【1】	Current English B 【1】					Content and Language Integrated Learning I 【2】	Content and Language Integrated Learning III 【2】					
										TOEIC受験集中対策 【1】						
	2. ドイツ語		ドイツ語初級基礎A 【4】	ドイツ語初級基礎B 【4】	ドイツ語中級A 【4】	ドイツ語中級B 【4】										
			ドイツ語初級演習A 【4】	ドイツ語初級演習B 【4】	ドイツ語上級A 【4】	ドイツ語上級B 【4】										
	3. フランス語		フランス語初級基礎A 【4】	フランス語初級基礎B 【4】	フランス語中級A 【4】	フランス語中級B 【4】										
		フランス語初級演習A 【4】	フランス語初級演習B 【4】	フランス語上級A 【4】	フランス語上級B 【4】											
4. 中国語		中国語初級基礎A 【4】	中国語初級基礎B 【4】	中国語中級A 【4】	中国語中級B 【4】											
		中国語初級演習A 【4】	中国語初級演習B 【4】													
9. 日本語		日本語コミュニケーションⅢ 【2】	日本語コミュニケーションⅠ 【2】	日本語Ⅰ 【2】	日本語Ⅱ 【2】							日本語コミュニケーションⅢ 【2】	日本語コミュニケーションⅠ 【2】	日本語コミュニケーションⅢ 【2】	日本語コミュニケーションⅠ 【2】	
		日本語コミュニケーションⅣ 【2】	日本語コミュニケーションⅡ 【2】	日本語Ⅲ 【2】	日本語Ⅳ 【2】							日本語コミュニケーションⅣ 【2】	日本語コミュニケーションⅡ 【2】	日本語コミュニケーションⅣ 【2】	日本語コミュニケーションⅡ 【2】	
		日本語コミュニケーションⅤ 【2】	日本語コミュニケーションⅥ 【2】	日本語Ⅴ 【2】	日本語Ⅵ 【2】							日本語コミュニケーションⅤ 【2】	日本語コミュニケーションⅥ 【2】	日本語コミュニケーションⅤ 【2】	日本語コミュニケーションⅥ 【2】	
		日本語コミュニケーションⅦ 【2】	日本語コミュニケーションⅧ 【2】	日本語Ⅶ 【2】	日本語Ⅷ 【2】							日本語コミュニケーションⅦ 【2】	日本語コミュニケーションⅦ 【2】	日本語コミュニケーションⅦ 【2】	日本語コミュニケーションⅦ 【2】	
		日本語コミュニケーションⅧ 【2】	日本語コミュニケーションⅧ 【2】									日本語コミュニケーションⅧ 【2】	日本語コミュニケーションⅧ 【2】	日本語コミュニケーションⅧ 【2】	日本語コミュニケーションⅧ 【2】	
		日本語コミュニケーションⅧ 【2】	日本語コミュニケーションⅧ 【2】									日本語コミュニケーションⅧ 【2】	日本語コミュニケーションⅧ 【2】	日本語コミュニケーションⅧ 【2】	日本語コミュニケーションⅧ 【2】	
		日本語コミュニケーションⅧ 【2】	日本語コミュニケーションⅧ 【2】									日本語コミュニケーションⅧ 【2】	日本語コミュニケーションⅧ 【2】	日本語コミュニケーションⅧ 【2】	日本語コミュニケーションⅧ 【2】	
	日本事情Ⅰ 【2】	日本事情Ⅱ 【2】														

留意事項1. 学部の日本語コミュニケーションⅠ～Ⅷについては、補習科目である。

2. 下線を付した科目については、前後学期に同一の科目を開講しているもの。

※【 】の中の数字は、言語コードの案を示します。（大学院に設置されている国際科学技術コースに対応した科目の言語コードは、1の「英語で行う授業」もしくは、2の「受講者に応じて日本語または英語で行う授業」となります。）

- |  |
|--|
| 0: 日本語で行う授業<br>1: 英語で行う授業<br>2: 受講者に応じて日本語または英語で行う授業（状況に応じて使用言語を変更する）<br>3: 英語以外の外国語で行う授業<br>4: その他（例えば受講者に応じて日本語またはドイツ語で行う授業など） |
|--|

科目ナンバリング分類表（学部の人間教養科目および大学院の専攻共通科目）

大分類 LI 人間教養科目					大分類 LI 専攻共通科目の人文系・高等教養セミナー、自然科学、KIT大学院科目など					大分類 LI 専攻共通科目				
学士課程 4年					修士課程 2年					博士課程 3年				
3					3					3				
中分類名称 コード	小分類名称 コード	1000	2000	3000	4000	5000	6000	7000						
1. KIT教養科目	1. KIT入門	KIT入門【0】 KITキャリア教育【0】	KITスタンダード【0】 学習・キャリア戦略論【0】 人権教育【0】											
	2. 科学と芸術	科学と芸術の出会いⅠ【0】		科学と芸術の出会いⅡ【0】 科学と芸術の出会いⅢ【0】										
	3. 科学技術と環境	地球環境論【0】	環境史【0】	環境マネジメント【0】										
	4. 科学技術と倫理		情報セキュリティと情報倫理【0】 生命倫理【0】 テクノロジー論【0】											
	5. ものづくりと技術戦略	ものづくりと生命物質科学【0】 ものづくりと設計工学【0】 ものづくりと造形科学【0】 実践ユニバーサルデザイン【0】	ものづくりと生命物質科学【0】 ものづくりと設計工学【0】 ものづくりと造形科学【0】 ものづくり加工実習【0】	産学連携ものづくり実践【0】 産業関係論【0】			ジェロントロジー入門【0】 知的財産権特論【0】	「ものづくり」総合プロセス論【0】 プロジェクト・マネジメント【2】 ベンチャーラボ演習Ⅰ【0】 ベンチャーラボ演習Ⅱ【0】 IGP知的財産権特論【2】 産業創出論【2】 実践プロセスデザインⅠ【0】 実践プロセスデザインⅡ【0】 伝統産業特論【2】	プロジェクト・マネジメント特論【2】 ベンチャーラボ特別演習【0】 IGP知的財産権特論【2】 産業創出特論【2】					
	6. 京の伝統文化と先端	京のサステイナブルデザイン【0】 文化財学【0】 京の文化行政【0】 伝統産業工学【0】 京の産業技術史【0】 京の生活文化史【0】 京都の文学Ⅰ【0】 京都の歴史Ⅰ【0】 現代京都論【0】 京都の自然と森林【0】 京都学専攻—近代京都と三大学【0】	京の意匠【0】 京の知恵—伝統産業の先進的ものづくり【0】 宗教と文化【0】 京都の農林業【0】 京の生活文化史【0】 京都の文学Ⅱ【0】 京都の歴史Ⅱ【0】	京の伝統工芸—技と美【0】 京のまち【0】 京の伝統工芸—知と美【0】 英語で京都【0】										
	7. Tech Leader Seminar	リーダーシップ基礎Ⅰ【0】	リーダーシップ基礎Ⅱ【0】				テックリーダーセミナーA【0】 テックリーダーセミナーB【0】							
2. 基本教養科目	1. 社会科学の基礎	人文地理学Ⅰ【0】 社会学Ⅰ【0】 法学【0】 経済学【0】	人文地理学Ⅱ【0】 社会学Ⅱ【0】 政治学【0】 国際政治【0】 経済学入門【0】 文化社会学【0】											
	2. 人間と社会	公共哲学【0】 心理学【0】 現代教育論【0】 現代の政治【0】 現代日本と経済【0】 現代社会とジェンダー【0】 医史学【0】 発達心理学【0】	憲法【0】 生活と経済【0】 現代社会と心【0】				高等教養セミナー17【0】	高等教養セミナー3【0】 高等教養セミナー4【0】 高等教養セミナー5【0】 高等教養セミナー16【0】						
	3. 人間と歴史	日本史【0】 アジアの歴史と文化【0】	東西文化交流史【0】 歴史学【0】											
	4. 文化・芸術	倫理学【0】 美と芸術【0】 比較宗教学【0】 西洋文学論【0】 日本近現代文学【0】 日本文学Ⅰ【0】	哲学【0】 宗教と文化【0】 西洋文化論【0】 ラテン語【0】 文芸創作論【0】 日本文学Ⅱ【0】	舞台芸術論【0】			制作思想【2】 宗教文化論【2】 高等教養セミナー13【0】 高等教養セミナー14【0】 高等教養セミナー15【0】	比較文学特論【0】 高等教養セミナー9【0】 高等教養セミナー10【0】 高等教養セミナー11【0】 高等教養セミナー12【0】 高等教養講義【0】	言語文化情報学【0】 現代思想論【2】					
	5. 自然科学の基礎	物理学Ⅰ【0】 エネルギー科学【0】 化学概論Ⅰ【0】 生物学概論Ⅰ【0】 生命科学講話【0】	化学概論Ⅱ【0】 生物学概論Ⅱ【0】 宇宙と地球の科学【0】 地球の科学【0】											
	6. 人間と自然・科学	人と自然と数学α【0】 環境問題と持続可能な社会【0】 食と健康の科学【0】 生物学的人間学【0】	人と自然と数学β【0】 人と自然と物理学【0】 科学と思想【0】 科学史【0】 人類生態学【0】 意外と知らない植物の世界【0】	時間生物学特論【0】										
	7. リベラルアーツ・ゼミナール	リベラルアーツ・ゼミナールⅠ【0】 リベラルアーツ・ゼミナールⅡ【0】 リベラルアーツ・ゼミナールⅢ【0】 リベラルアーツ・ゼミナールⅣ【0】 リベラルアーツ・ゼミナールⅤ【0】 リベラルアーツ・ゼミナールⅥ【0】 リベラルアーツ・ゼミナールⅦ【0】 リベラルアーツ・ゼミナールⅧ【0】 リベラルアーツ・ゼミナールⅧ【0】 リベラルアーツ・ゼミナールⅨ【0】	リベラルアーツ・ゼミナールⅠ【0】 リベラルアーツ・ゼミナールⅡ【0】 リベラルアーツ・ゼミナールⅢ【0】 リベラルアーツ・ゼミナールⅣ【0】 リベラルアーツ・ゼミナールⅤ【0】 リベラルアーツ・ゼミナールⅥ【0】 リベラルアーツ・ゼミナールⅦ【0】 リベラルアーツ・ゼミナールⅧ【0】 リベラルアーツ・ゼミナールⅧ【0】 リベラルアーツ・ゼミナールⅨ【0】											
3. 体の科学	キャンパスヘルス概論【0】 スポーツ科学演習Ⅰ【0】	スポーツ科学演習Ⅱ【0】	生体行動科学【0】 健康スポーツ科学【0】 生涯スポーツ演習【0】 生涯スポーツ演習【0】	(生体機能論) (運動機能学) (卒業研究(応生)) (スポーツバイオメカニクス)			生体行動科学特論【2】 バイオメカニクス特論【2】	応用運動生理学【2】						

- 留意事項1. 修士課程の専攻共通科目である「高等教育セミナー」については、H27年度シラバスにおいて人文・社会・自然分野に分類できるもののみ掲載した。(掲載していないものは、高等教養セミナー-1, 2, 6, 7, 8, の5科目。)
2. 下線を付した科目については、前後学期に同一の科目を開講しているもの。
3. 括弧書きの科目は他課程専門科目あるいは専門基礎科目であり、それぞれAB(応用生物学課程専門科目)の大分類コードまたはSB(専門基礎科目)の大分類コードから始まるナンバリングのいずれかが適用される。

※【】の中の数字は、言語コードの案を示します。(大学院に設置されている国際科学技術コースに対応した科目の言語コードは、1の「英語で行う授業」もしくは、2の「受講者に応じて日本語または英語で行う授業」となります。)

- 0: 日本語で行う授業  
1: 英語で行う授業  
2: 受講者に応じて日本語または英語で行う授業(状況に応じて使用言語を変更する)  
3: 英語以外の外国語で行う授業  
4: その他(例えば受講者に応じて日本語またはドイツ語で行う授業など)

科目ナンバリング分類表（学部の学域専門基礎科目および大学院の専攻共通科目〔数学系、繊維系〕）

大分類 SB 専門導入科目・学域専門基礎科目					大分類 SB 専攻共通科目の数学系・自然科学系・インターンシップ系・KIT大学院科目					大分類 SB 専攻共通科目		
学士課程 4年					修士課程 2年					博士課程 3年		
3					3					3		
中分類名称 コード	小分類名称 コード	1000	2000	3000	4000	5000	6000	7000				
1. 数学	1. 代数学		線形代数学Ⅰ【0】 線形代数【0】	線形代数学Ⅱ【0】		数理応用代数【0】	代数学セミナー【0】 数理応用代数【0】					
	2. 幾何学				応用幾何【0】	数理応用幾何【0】	幾何学セミナー【2】 数理応用幾何【0】					
	3. 解析学		微積分Ⅰ【0】 基礎解析Ⅰ【0】 解析学Ⅰ【0】	微積分Ⅱ【0】 基礎解析Ⅱ【0】 解析学Ⅱ【0】	応用解析【0】 応用数理【0】	数理解析【0】 応用数学【0】	数理解析【0】	解析学セミナー【0】 数理応用解析【0】				
	4. 統計数学		統計数理【0】				数理応用統計【0】	確率論セミナー【2】 数理応用統計【0】				
	5. 分野横断型科目			数学演習Ⅰ【0】 数学演習Ⅱ【0】		数理応用演習【0】	数理応用演習【0】 数理科学特論Ⅰ【0】 数理科学特論Ⅱ【0】 数理科学特論Ⅲ【0】			数理解析学【2】 応用解析学【2】		
2. 物理学	1. 力学		基礎力学【0】 基礎力学演習【0】 物理学Ⅰ【0】	力学【0】								
	2. 電磁気学			基礎電磁気学【0】 基礎電磁気学演習【0】 物理学Ⅱ【0】								
	3. 統計熱力学				統計熱力学【0】							
	4. 量子力学				量子力学【0】							
	5. 実験・実習		物理学基礎実験【0】 物理学基礎実験A【0】	物理学基礎実験【0】 物理学基礎実験A【0】								
3. 化学		化学Ⅰ【0】 物理化学Ⅰ【0】 無機化学【0】 有機化学Ⅰ【0】 化学基礎実験【0】	化学Ⅱ【0】 物理化学Ⅱ【0】 物理化学演習【0】 有機化学Ⅱ【0】 化学基礎実験【0】 分析化学【0】	化学工学Ⅰ【0】 環境化学【0】			環境化学特論【0】					
4. 生物学		生物学Ⅰ【0】 生物化学Ⅰ【0】 環境科学実験実習【0】 生物学基礎実験A【0】	生物学Ⅱ【0】 生物化学Ⅱ【0】 資源生物と環境【0】 生物学基礎実験B【0】 生物学【0】									
5. 情報		情報処理演習【0】 情報リテラシー概論【0】 情報リテラシー演習【0】		学術国際情報【0】								
6. 繊維系				繊維プロセス工学【0】 クロウジングサイエンス【0】 繊維生産流通システム概論【0】 繊維科学実験【0】	繊維ナノ構造学【0】		繊維系合同研修【0】 アカデミックインターンシップ(国内)【0】 アカデミックインターンシップ(海外)【0】 海外研修-繊維-繊維系【0】 海外研修-繊維系-繊維系【0】 繊維基礎科学【0】					
0. その他		絵画実習【0】 宗教造形論【0】 造形構想論【0】	新先端ファイブ科学【0】 図学【0】 造形心理学【0】	インターンシップA【0】 インターンシップB【0】 地学Ⅰ【0】 地学Ⅱ【0】 地学実験【0】 生体機能論【0】 スポーツバイオメカニクス【0】	比較文学論【0】		インターンシップⅠ【0】 インターンシップⅡ【0】 グローバルインターンシップⅠ【0】 グローバルインターンシップⅡ【0】 HDMIインターンシップ【2】			視知覚理論【2】       HDMIインターンシップアドバンス【2】		

- 留意事項1. 下線を付した科目については、前後学期に同一の科目を開講しているもの。  
 2. 網掛けを付した科目については、大学院と学部同時に開講しているもの。  
 3. すべての課程・専攻に配当されている科目についてまとめたものであるため、所属する課程・専攻によって履修できない科目もある。  
 履修可能かどうかは、教科課程表の履修区分を参照のこと。

※【 】の中の数字は、言語コードの案を示します。(大学院に設置されている国際科学技術コースに対応した科目の言語コードは、1の「英語で行う授業」もしくは、2の「受講者に応じて日本語または英語で行う授業」となります。)

0:日本語で行う授業
1:英語で行う授業
2:受講者に応じて日本語または英語で行う授業(状況に応じて使用言語を変更する)
3:英語以外の外国語で行う授業
4:その他(例えば受講者に応じて日本語またはドイツ語で行う授業など)

科目ナンバリング分類表（応用生物学課程, 応用生物学専攻, バイオテクノロジー専攻分）

大分類 AB 応用生物学課程						大分類 AB 応用生物学専攻						大分類 BT バイオテクノロジー専攻					
学士課程 4年						修士課程 2年						博士課程 3年					
3			x			3			x			3					
中分類名称 コード	小分類名称 コード	1000	2000	3000	4000	5000	6000	7000									
1. 応用生物学 実験/実習	1. 演習	専門導入ゼミ[0]	(情報処理演習 md)	(学術国際情報 mf)	基礎研究・演習[0]	卒業研究[0]											
	2. 実験/実習		自然観察[0] 生物生産学実習[0]	生物機能学実験[0] 分子生物学実験[0]	生物機能学実験II[0] 分子生物学実験II[0]												
2. 応用生物学 専門コア科目	1. 生物学/機能系		細胞生物学[0] 微生物学[0]	動物生理学[0] 遺伝学[0]	植物生理学[0] 昆虫生理学[0]												
	2. 生化学/分子系		生物化学 I [0]	生物化学 II [0] 分子生物学[0] 生息分子化学[0]	昆虫工学[0] 分子遺伝学[0]												
3. 応用生物学 専門アドバンス科目	1. 生物学/機能系		資源昆虫生産学実験実習[0] 昆虫機能開発学[0] 植物機能開発学[0]	生物基礎英語演習[2] 昆虫機能開発学[0] 植物機能開発学[0]	脳の生理学[0] 細胞組織の機能構築[0] 細胞遺伝学[0] 植物病理学[0]	運動機能学[0] 植物生理生態学[0] 植物病理学[0]											
	2. 生化学/分子系			課題開発型演習[0] グループ別発展型実験[0] 微生物工学[0]	細胞工学[0] 放射線生物学[0]	植物機能科学[0]											
参考) 学域共通 専門基礎科目	生命物質化学域 共通科目		(生物学I ma)	(生物学II ma/mb)	(地学実験)												
			(化学I mc) (基礎力学 md) (基礎解析I md) (線形代数学I mc)	(化学II mc) (分析化学 ma) (基礎電磁気学 md) (基礎解析II md) (線形代数学II mc) (資源生物と環境)	(インターンシップA) (インターンシップB)												
			(有機化学I md) (無機化学) (物理化学I md) (物理学基礎実験A ma) (解析学I)	(有機化学II md) (物理化学II md) (解析学II) (物理学基礎実験A mb) (物理学基礎実験B mb) (解析学II)													

留意事項 1. 括弧書きの科目は学域専門基礎科目であり、SB(専門基礎科目の大分類コード)から始まるナンバリングが適用される。  
 2. 下線を付した科目については他課程教員が担当しているものである。  
 3. 網掛けの科目については大学院の特別教育プログラム科目である。

※【】中の数字は、言語コードの案を示します。(大学院に設置されている国際科学技術コースに対応した科目の言語コードは、1の「英語で行う授業」もしくは、2の「受講者に応じて日本語または英語で行う授業」となります。)

- 0: 日本語で行う授業
- 1: 英語で行う授業
- 2: 受講者に応じて日本語または英語で行う授業 (状況に応じて使用言語を変更する)
- 3: 英語以外の外国語で行う授業
- 4: その他 (例えば受講者に応じて日本語またはドイツ語で行う授業など)

科目ナンバリング分類表 (生体分子応用化学課程, 物質合成化学専攻, 機能性物質化学, 材料創製化学専攻, 材料制御化学専攻分、物質・材料化学専攻)

大分類 BE 生体応用分子化学課程

大分類 IM 材料創製化学, MC 材料制御化学専攻, MS 物質合成化学専攻, FC 機能物質化学専攻

大分類 MC 物質・材料化学専攻

学士課程 4年

修士課程 2年

博士課程 3年

		3			3			3		
中分類名称 コード	小分類名称 コード	1000	2000	3000	4000	5000	6000	7000		
1. 実習系	1. 実験			生体分子応用化学実験Ⅰ【0】 生体分子応用化学実験Ⅱ【0】	卒業研究【0】		材料創製化学特別実験及び演習Ⅰ(IM)【0】 材料創製化学特別実験及び演習Ⅱ(IM)【0】 材料創製化学特別実験及び演習Ⅲ(IM)【0】 材料創製化学特別実験及び演習Ⅳ(IM)【0】 材料創製化学インターンシップⅠ(IM)【0】 材料創製化学インターンシップⅡ(IM)【0】 国際インターンシップ(IM)【2】 特別研究(IM)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅱ(IM)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅲ(IM)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅳ(IM)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅴ(IM)【2】 材料制御化学特別実験及び演習Ⅰ(MC)【0】 材料制御化学特別実験及び演習Ⅱ(MC)【0】 材料制御化学特別実験及び演習Ⅲ(MC)【0】 材料制御化学特別実験及び演習Ⅳ(MC)【0】 材料制御化学インターンシップⅠ(MC)【0】 材料制御化学インターンシップⅡ(MC)【0】 国際インターンシップ(MC)【2】 特別研究(MC)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅱ(MC)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅲ(MC)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅳ(MC)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅴ(MC)【2】 物質合成化学特別実験及び演習Ⅰ(MS)【0】 物質合成化学特別実験及び演習Ⅱ(MS)【0】 物質合成化学特別実験及び演習Ⅲ(MS)【0】 物質合成化学特別実験及び演習Ⅳ(MS)【0】 物質合成化学インターンシップⅠ(MS)【0】 物質合成化学インターンシップⅡ(MS)【0】 国際インターンシップ(MS)【2】 特別研究(MS)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅱ(MS)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅲ(MS)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅳ(MS)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅴ(MS)【2】 機能物質化学特別実験及び演習Ⅰ(FC)【0】 機能物質化学特別実験及び演習Ⅱ(FC)【0】 機能物質化学特別実験及び演習Ⅲ(FC)【0】 機能物質化学特別実験及び演習Ⅳ(FC)【0】 機能物質化学インターンシップⅠ(FC)【0】 機能物質化学インターンシップⅡ(FC)【0】 国際インターンシップ(FC)【2】 特別研究(FC)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅱ(FC)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅲ(FC)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅳ(FC)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅴ(FC)【2】	物質・材料化学特別演習Ⅰ【0】 物質・材料化学特別演習Ⅱ【0】 物質・材料化学インターンシップⅠ【0】 物質・材料化学インターンシップⅡ【0】 研究指導【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅱ【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅲ【2】		
	2. 実験基礎	専門導入ゼミ【0】	生体分子応用化学序論【0】 発展ゼミ【0】							
	3. セミナー						材料創製化学セミナーⅠ(IM)【2】 材料創製化学セミナーⅡ(IM)【0】 材料創製化学セミナーⅢ(IM)【0】 材料制御化学セミナーⅠ(MC)【2】 材料制御化学セミナーⅡ(MC)【0】 材料制御化学セミナーⅢ(MC)【0】 物質合成化学セミナーⅠ(MS)【2】 物質合成化学セミナーⅡ(MS)【0】 物質合成化学セミナーⅢ(MS)【0】 機能物質化学セミナーⅠ(FC)【2】 機能物質化学セミナーⅡ(FC)【0】 機能物質化学セミナーⅢ(FC)【0】			
2. 物理系	1. 物性基礎					熱・統計物理学(MC)【2】		光エネルギー物質科学【2】		
3. 物理化学系	1. 熱力学・反応速度			生物物理化学【0】		素反応速度論(IM)【2】	生体分子動力学(FC)【2】	制御分子構造学【2】		
	2. 量子物理化学			有機量子化学【0】		有機・高分子光学(IM)【2】 高分子物性工学(IM)【2】 分子機能設計(IM)【2】	原子分子物理化学(MC)【2】 分子構造化学(FC)【2】	電子機能高分子創成学【2】 光機能高分子創成学【2】		
4. 無機・分析化学系	1. 無機化学・固体化学					応用固体化学(IM)【2】	無機材料物性学(IM)【2】 無機材料計算化学(MC)【2】	ナノ構造物質学【2】		
	2. 無機材料化学					ガラス・アモルファス材料科学(IM)【2】	無機構造材料科学(MC)【2】	ナノ物質加工学【2】		
	3. 分析化学			有機分光分析【0】		分離分析化学(FC)【2】	分離媒体設計論(MS)【2】	分離機能材料学【2】		
5. 有機化学系	1. 有機反応化学			有機化学演習【0】 有機反応機構Ⅰ【0】 有機反応機構Ⅱ【0】		有機ヘテロ原子化学(MS)【2】	有機反応制御化学(MS)【2】	立体機能物質化学【2】 精密物質合成学【2】		
	2. 有機材料化学			精密合成化学【0】 生物有機化学【0】		有機分子材料化学(MS)【2】 有機精密材料科学(MS)【2】	応用界面材料科学(MS)【0】 バイオミメティック合成化学(MS)【2】	精密重合高分子【2】		
6. 高分子材料系	1. 高分子合成		高分子化学【0】	高分子合成化学【0】	高分子材料化学【0】	高分子合成化学特論(MS)【2】 高分子物質設計論(MS)【2】	機能高分子材料(IM)【2】	ソフトマテリアル創成学【2】		
	2. 高分子構造					階層構造形成論(MC)【2】 高分子構造・力学(MC)【2】		繊維性高分子材料組織学【2】		
	3. 高分子物性		高分子物性【0】			光電子材料化学(IM)【2】 高分子物性論(MC)【2】	ナノ材料物性(IM, MC)【2】	高分子形態制御学【2】 高分子機能物性学【2】		
7. 生体・環境化学系	1. 生体関連化学			蛋白質分子工学【0】 生体機能物質化学【0】 生物無機化学【0】 核酸分子工学【0】 医用材料工学【0】 バイオ繊維学【0】	生体分子認識学【0】 糖鎖分子工学【0】	生体反応機構論(FC)【2】	生体制御分子設計(FC)【2】 高分子生化学機能(FC)【2】 タンパク質機能構造(FC)【2】	生体分子機能化学【2】 生体分子機構解析学【2】		
	2. 天然物質・繊維系					繊維システム論(MC)【2】	応用バイオ繊維科学(IM, FC)【2】 天然高分子材料(FC)【2】	生体分子設計学【2】		
	3. 環境・化学工学			化学工学Ⅱ【0】 生物化学工学【0】 技術者倫理【0】		化学工学特論(MS, FC)【2】	バイオベースポリマー(MC, MS, FC)【2】	環境物質化学【2】		

※【】中の数字は、言語コードの案を示します。(大学院に設置されている国際科学技術コースに対応した科目の言語コードは、1の「英語で行う授業」もしくは、2の「受講者に応じて日本語または英語で行う授業」となります。)

- 0: 日本語で行う授業
- 1: 英語で行う授業
- 2: 受講者に応じて日本語または英語で行う授業(状況に応じて使用言語を変更する)
- 3: 英語以外の外国語で行う授業
- 4: その他(例えば受講者に応じて日本語またはドイツ語で行う授業など)

科目ナンバリング分類表 (高分子機能工学課程, 物質合成化学専攻、機能性物質化学、材料創製化学専攻、材料制御化学専攻分、物質・材料化学専攻)

大分類 MM 高分子機能工学課程

大分類 IM 材料創製化学, MC 材料制御化学専攻, MS 物質合成化学専攻, FC 機能物質化学専攻

大分類 MC 物質・材料化学専攻

学士課程 4年

修士課程 2年

博士課程 3年

3

3

3

中分類名称 コード	小分類名称 コード	1000	2000	3000	4000	5000	6000	7000	
1. 実習系	1. 実験			高分子機能工学実験 I 【0】	高分子機能工学実験 II 【0】	卒業研究 【0】			
							材料創製化学特別実験及び演習 I (IM) 【0】 材料創製化学特別実験及び演習 II (IM) 【0】 材料創製化学特別実験及び演習 III (IM) 【0】 材料創製化学特別実験及び演習 IV (IM) 【0】 材料創製化学インターンシップ I (IM) 【0】 材料創製化学インターンシップ II (IM) 【0】 材料創製化学インターンシップ II (IM) 【0】 国際インターンシップ (IM) 【2】 特別研究 (IM) 【2】 国際科学技術特別実験及び演習 II (IM) 【2】 国際科学技術特別実験及び演習 I (IM) 【2】 国際科学技術特別実験及び演習 IV (IM) 【2】 国際科学技術特別実験及び演習 III (IM) 【2】 材料制御化学特別実験及び演習 I (MC) 【0】 材料制御化学特別実験及び演習 II (MC) 【0】 材料制御化学特別実験及び演習 III (MC) 【0】 材料制御化学特別実験及び演習 IV (MC) 【0】 材料制御化学インターンシップ I (MC) 【0】 材料制御化学インターンシップ II (MC) 【0】 材料制御化学インターンシップ II (MC) 【0】 国際インターンシップ (MC) 【2】 特別研究 (MC) 【2】 国際科学技術特別実験及び演習 II (MC) 【2】 国際科学技術特別実験及び演習 I (MC) 【2】 国際科学技術特別実験及び演習 IV (MC) 【2】 国際科学技術特別実験及び演習 III (MC) 【2】 物質合成化学特別実験及び演習 I (MS) 【0】 物質合成化学特別実験及び演習 II (MS) 【0】 物質合成化学特別実験及び演習 III (MS) 【0】 物質合成化学特別実験及び演習 IV (MS) 【0】 物質合成化学インターンシップ I (MS) 【0】 物質合成化学インターンシップ II (MS) 【0】 物質合成化学インターンシップ II (MS) 【0】 国際インターンシップ (MS) 【2】 特別研究 (MS) 【2】 国際科学技術特別実験及び演習 II (MS) 【2】 国際科学技術特別実験及び演習 I (MS) 【2】 国際科学技術特別実験及び演習 IV (MS) 【2】 国際科学技術特別実験及び演習 III (MS) 【2】 機能物質化学特別実験及び演習 I (FC) 【0】 機能物質化学特別実験及び演習 II (FC) 【0】 機能物質化学特別実験及び演習 III (FC) 【0】 機能物質化学特別実験及び演習 IV (FC) 【0】 機能物質化学インターンシップ I (FC) 【0】 機能物質化学インターンシップ II (FC) 【0】 機能物質化学インターンシップ II (FC) 【0】 国際インターンシップ (FC) 【2】 特別研究 (FC) 【2】 国際科学技術特別実験及び演習 II (FC) 【2】 国際科学技術特別実験及び演習 I (FC) 【2】 国際科学技術特別実験及び演習 IV (FC) 【2】 国際科学技術特別実験及び演習 III (FC) 【2】	物質・材料化学特別演習 I 【0】 物質・材料化学特別演習 II 【0】 物質・材料化学インターンシップ I 【0】 物質・材料化学インターンシップ II 【0】 研究指導 【2】 国際科学技術特別実験及び演習 II 【2】 国際科学技術特別実験及び演習 I 【2】	
			専門導入ゼミ 【0】	高分子機能工学序論 【0】	発展ゼミ 【0】				
2. 物理系	1. 物性基礎			物性物理学 【0】 振動・波動 【0】	シミュレーション物理学 【0】 統計熱力学 【0】			光エネルギー物質科学 【2】	
3. 物理化学系	1. 熱力学・反応速度							制御分子構造学 【2】	
	2. 量子物理化学			構造物理化学 【0】	フォトニクス物理化学 【0】			電子機能高分子創成学 【0】 光機能高分子創成学 【2】	
4. 無機・分析化学系	1. 無機化学・固体化学							ナノ構造物質学 【2】	
	2. 無機材料化学							ナノ物質加工学 【2】	
	3. 分析化学							分離機能材料学 【2】	
5. 有機化学系	1. 有機反応化学							立体機能物質化学 【2】 精密物質合成学 【2】	
	2. 有機材料化学							精密重合高分子 【2】	
6. 高分子材料系	1. 高分子合成		高分子化学 【0】	高分子有機化学 【0】				ソフトマテリアル創成学 【2】	
	2. 高分子構造			高分子構造学 【0】 ナノレオロジー 【0】	高分子ナノ材料工学 【0】			繊維性高分子材料組織学 【2】	
	3. 高分子物性		高分子物性 【0】	液晶・高分子物性 【0】 高分子分子物性 【0】	高分子応用物性 【0】 機能設計化学 【0】 高分子材料化学 【0】			高分子形態制御学 【2】 高分子機能物性学 【2】	
7. 生体・環境化学系	1. 生体関連化学							生体分子機能化学 【2】 生体分子機構解析学 【2】	
	2. 天然物質・繊維系			ファイバーサイエンス 【0】				生体分子設計学 【2】	
	3. 環境・化学工学				環境と高分子 【0】 技術者倫理 【0】			環境物質化学 【2】	

※【】中の数字は、言語コードの案を示します。(大学院に設置されている国際科学技術コースに対応した科目の言語コードは、1の「英語で行う授業」もしくは、2の「受講者に応じて日本語または英語で行う授業」となります。)

- 0: 日本語で行う授業
- 1: 英語で行う授業
- 2: 受講者に応じて日本語または英語で行う授業 (状況に応じて使用言語を変更する)
- 3: 英語以外の外国語で行う授業
- 4: その他 (例えば受講者に応じて日本語またはドイツ語で行う授業など)

科目ナンバリング分類表 (物質工学課程, 物質合成化学専攻、機能性物質化学、材料創製化学専攻、材料制御化学専攻分、物質・材料化学専攻)

大分類 CM 物質工学課程

大分類 IM 材料創製化学, MC 材料制御化学専攻, MS 物質合成化学専攻, FC 機能物質化学専攻

大分類 MC 物質・材料化学専攻

学士課程 4年

、修士課程 2年

博士課程 3年

3

3

3

中分類名称 コード	小分類名称 コード	1000	2000	3000	4000	5000	6000	7000	
1. 実習系	1. 実験		(環境科学実験実習) 物質研究実験Ⅰ【0】	物質研究実験Ⅱ【0】 物質研究実験Ⅲ【0】	卒業研究【0】		材料創製化学特別実験及び演習Ⅰ(IM)【0】 材料創製化学特別実験及び演習Ⅱ(IM)【0】 材料創製化学特別実験及び演習Ⅲ(IM)【0】 材料創製化学特別実験及び演習Ⅳ(IM)【0】 材料創製化学インターンシップⅠ(IM)【0】 材料創製化学インターンシップⅡ(IM)【0】 国際インターンシップ(IM)【2】 特別研究(IM)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅱ(IM)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅰ(IM)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅲ(IM)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅳ(IM)【2】 材料創製化学特別実験及び演習Ⅰ(MC)【0】 材料創製化学特別実験及び演習Ⅱ(MC)【0】 材料創製化学特別実験及び演習Ⅲ(MC)【0】 材料創製化学特別実験及び演習Ⅳ(MC)【0】 材料創製化学インターンシップⅠ(MC)【0】 材料創製化学インターンシップⅡ(MC)【0】 国際インターンシップ(MC)【2】 特別研究(MC)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅱ(MC)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅰ(MC)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅲ(MC)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅳ(MC)【2】 物質合成化学特別実験及び演習Ⅰ(MS)【0】 物質合成化学特別実験及び演習Ⅱ(MS)【0】 物質合成化学特別実験及び演習Ⅲ(MS)【0】 物質合成化学特別実験及び演習Ⅳ(MS)【0】 物質合成化学インターンシップⅠ(MS)【0】 物質合成化学インターンシップⅡ(MS)【0】 国際インターンシップ(MS)【2】 特別研究(MS)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅱ(MS)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅰ(MS)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅲ(MS)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅳ(MS)【2】 機能物質化学特別実験及び演習Ⅰ(FC)【0】 機能物質化学特別実験及び演習Ⅱ(FC)【0】 機能物質化学特別実験及び演習Ⅲ(FC)【0】 機能物質化学特別実験及び演習Ⅳ(FC)【0】 機能物質化学インターンシップⅠ(FC)【0】 機能物質化学インターンシップⅡ(FC)【0】 国際インターンシップ(FC)【2】 特別研究(FC)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅱ(FC)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅰ(FC)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅲ(FC)【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅳ(FC)【2】	物質・材料化学特別演習Ⅰ【0】 物質・材料化学特別演習Ⅱ【0】 物質・材料化学インターンシップⅠ【0】 物質・材料化学インターンシップⅡ【0】 研究指導【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅱ【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅰ【2】	
	2. 実験基礎	専門導入ゼミ【0】	実験解析【0】						
	3. セミナー				最先端科学講義【0】				
2. 物理系	1. 物性基礎			応用色彩工学【0】					
3. 物理化学系	1. 熱力学・反応速度			固体熱力学【0】					
	2. 量子物理化学			物質物理化学Ⅰ【0】 物質分光学【0】	物質物理化学Ⅱ【0】 分子量子化学【0】				
4. 無機・分析化学系	1. 無機化学・固体化学		無機物質化学Ⅰ【0】 無機化学演習【0】	固体物性概論【0】 触媒化学【0】	固体電子論【0】				
	2. 無機材料化学			無機物質化学Ⅱ【0】 セラミック物理学【0】	金属材料学【0】 セラミック化学【0】				
	3. 分析化学		応用分析化学【0】	有機機器分析【0】 材料機器分析概論【0】					
5. 有機化学系	1. 有機反応化学		有機化学演習【0】	有機物質化学Ⅰ【0】	有機物質化学Ⅱ【0】 有機反応化学【0】				
	2. 有機材料化学			界面化学【0】	精密材料化学【0】				
6. 高分子材料系	1. 高分子合成			高分子化学【0】	高分子材料化学【0】				
	2. 高分子構造								
	3. 高分子物性								
7. 生体・環境化学系	1. 生体関連化学			生体高分子化学【0】	物質化学特別講義【0】				
	2. 天然物質・繊維系			有機資源化学【0】					
	3. 環境・化学工学				化学工学Ⅱ【0】				
						熱・統計物理学(MC)【2】		光エネルギー物質科学【2】	
						素反応速度論(IM)【2】	生体分子動力学(FC)【2】	制御分子構造学【2】	
						有機・高分子光学(IM)【2】 高分子物性工学(IM)【2】 分子機能設計(IM)【2】	原子分子物理化学(MC)【2】 分子構造化学(FC)【2】	電子機能高分子創成学【2】 光機能高分子創成学【2】	
						応用固体化学(IM)【2】	無機材料物性(IM)【2】 無機材料計算化学(MC)【2】	ナノ構造物質学【2】	
						ガラス・アモルファス材料科学(IM)【2】	無機構造材料科学(MC)【2】	ナノ物質加工学【2】	
						分離分析化学(FC)【2】	分離媒体設計論(MS)【2】	分離機能材料学【2】	
						有機ヘテロ原子化学(MS)【2】	有機反応制御化学(MS)【2】	立体機能物質化学【2】 精密物質合成学【2】	
						有機分子材料化学(MS)【2】 有機精密材料科学(MS)【2】	応用界面材料科学(MS)【0】 バイオミメティック合成化学(MS)【2】	精密重合高分子【2】	
						高分子合成化学特論(MS)【2】 高分子物質設計論(MS)【2】	機能高分子材料(IM)【2】	ソフトマテリアル創成学【2】	
						階層構造形成論(MC)【2】 高分子構造・力学(MC)【2】		繊維性高分子材料組織学【2】	
						光電子材料化学(IM)【2】 高分子物性論(MC)【2】	ナノ材料物性(IM, MC)【2】	高分子形態制御学【2】 高分子機能物性学【2】	
						生体反応機構論(FC)【2】	生体制御分子設計【2】 高分子生化学機能(FC)【2】 タンパク質機能構造(FC)【2】	生体分子機能化学【2】 生体分子機構解析学【2】	
						繊維システム論(MC)【2】	応用バイオ繊維科学(IM, FC)【2】	生体分子設計学【2】	
						化学工学特論(MS, FC)【2】	バイオベースポリマー-OMC(MS, FC)【2】	環境物質化学【2】	

留意事項: 括弧書きの科目は学域専門基礎科目であり、SB(専門基礎科目の大分類コード)から始まるナンバリングが適用される。

※【】の中の数字は、言語コードの案を示します。(大学院に設置されている国際科学技術コースに対応した科目の言語コードは、1の「英語で行う授業」もしくは、2の「受講者に応じて日本語または英語で行う授業」となります。)

- 0: 日本語で行う授業
- 1: 英語で行う授業
- 2: 受講者に応じて日本語または英語で行う授業(状況に応じて使用言語を変更する)
- 3: 英語以外の外国語で行う授業
- 4: その他(例えば受講者に応じて日本語またはドイツ語で行う授業など)

科目ナンバリング分類表（電子システム工学課程, 電子システム工学専攻）

大分類 EL 電子システム工学課程

大分類 EL 電子システム工学専攻

大分類 EL 電子システム工学専攻

		学士課程 4年				修士課程 2年		博士課程 3年		
		3		3		3		3		
中分類名称 コード	小分類名称 コード	1000	2000	3000	4000	5000	6000	7000		
1. 総合科目	1. 実験・実習・セミナー	電子システム工学セミナーⅠ【0】 電子システム工学セミナーⅡ【0】	電子システム工学セミナーⅢ【0】	電子システム工学基礎実験【0】	電子システム工学実験及び設計Ⅰ【0】 電子システム工学実験及び設計Ⅱ【0】				特別課題実験及び演習Ⅰ【0】 特別課題実験及び演習Ⅱ【0】 特別課題実験及び演習Ⅲ【0】 特別課題実験及び演習Ⅳ【0】 電子システム工学インターンシップⅠ【0】 電子システム工学インターンシップⅡ【0】 電子システム工学特別実験及び演習Ⅰ【0】 電子システム工学特別実験及び演習Ⅱ【0】 電子システム工学特別実験及び演習Ⅲ【0】 電子システム工学特別実験及び演習Ⅳ【0】	グローバルインターンシップⅢ【2】 グローバルインターンシップⅣ【2】 電子システム工学インターンシップⅢ【0】 電子システム工学インターンシップⅣ【0】 電子システム工学特別演習Ⅰ【0】 電子システム工学特別演習Ⅱ【0】 イノベーションプロジェクト【2】
	2. 講義								国際インターンシップ【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅱ【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅰ【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅳ【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅲ【2】	国際科学技術特別実験及び演習Ⅱ【2】 国際科学技術特別実験及び演習Ⅰ【2】
	3. 研究					卒業研究【0】			特別研究【2】	研究指導【2】
2. 材料物性・デバイス	1. 材料物性		電子物性基礎論Ⅰ【0】 電子物性基礎論Ⅱ【0】	電子材料工学【0】					電子物性特論A【2】 ナノ構造工学【2】 統計物理学【2】	電子物性論【2】 ナノ構造論【2】 光材料工学【2】 電子材料論【2】
	2. デバイス			電子デバイス【0】 センサ工学【0】	集積回路デバイス・プロセス工学【0】			マイクロデバイス工学【2】 光電子デバイス工学【2】 電子デバイス特論【2】 エネルギー変換デバイス【2】	電子デバイス論【2】 パワー半導体デバイス論【2】 機能性薄膜応用デバイス工学【2】	
3. 電磁気エネルギー	1. 数学		電子システム数理基礎論【0】							
	2. 電磁気・電磁波		電磁気学および演習ⅠA【0】 電磁気学および演習ⅠB【0】	電磁気学および演習ⅡA【0】 電磁気学および演習ⅡB【0】	電磁気学Ⅲ【0】 電磁波工学【0】			電磁波工学特論A【2】 電磁波工学特論B【2】	電磁機能構造設計理論【2】	
	3. 光エレクトロニクス		光学基礎	フォトニクスⅠ フォトニクスⅡ			光波工学 応用光学	情報光学 集積フォトニクス		
	4. エネルギー				プラズマ工学【0】 電気エネルギー工学【0】		プラズマ解析学【2】	プラズマ物性工学【2】 プラズマ制御論【2】 電磁エネルギー科学【2】	プラズマ計測技術【2】	
4. 通信・制御	1. 信号処理・通信		デジタル信号処理【0】		通信システム工学【0】		通信工学特論【2】	通信信号処理【2】 情報伝送論【2】		
	2. 制御			制御工学【0】 システム最適化【0】						
5. 回路	1. 電気回路		電気回路【0】 電気回路演習【0】	回路解析【0】 回路解析演習【0】	高周波回路【0】					
	2. 電子回路		論理設計【0】	デジタル電子回路【0】 アナログ電子回路【0】 電子回路演習【0】	集積回路工学【0】		集積回路工学特論【2】	集積システム工学【2】		
6. 情報	1. 計算機・ネットワーク		情報基礎論【0】	情報ネットワーク【0】 コンピュータシステム【0】				エネルギーインターネット設計論【2】		
	2. プログラミング		プログラミング演習Ⅰ【0】 プログラミング演習Ⅱ【0】		計算モデル論【0】					

※【 】の中の数字は、言語コードの案を示します。（大学院に設置されている国際科学技術コースに対応した科目の言語コードは、1の「英語で行う授業」もしくは、2の「受講者に応じて日本語または英語で行う授業」となります。）

0:日本語で行う授業
1:英語で行う授業
2:受講者に応じて日本語または英語で行う授業(状況に応じて使用言語を変更する)
3:英語以外の外国語で行う授業
4:その他(例えば受講者に応じて日本語またはドイツ語で行う授業など)



科目ナンバリング分類表（情報工学課程, 情報工学専攻, 設計工学専攻）

大分類 IS 情報工学課程

大分類 IS 情報工学専攻

大分類 ED 設計工学専攻

学士課程 4年

修士課程 2年

博士課程 3年

3

×

3

×

3

中分類名称 コード	小分類名称 コード	1000				2000				3000				4000				5000		6000		7000											
1. 情報工学基礎・実習	1. プロジェクト実習・実験	情報工学セミナー【0】				情報工学基礎実験【0】	情報工学実験及び設計Ⅰ【0】	情報工学実験及び設計Ⅱ【0】	卒業研究【0】									フィジカルインタラクションデザイン【2】		情報工学特別実験及び演習Ⅰ【0】	情報工学特別実験及び演習Ⅱ【0】	情報工学特別実験及び演習Ⅲ【0】	情報工学特別実験及び演習Ⅳ【0】	情報工学特別実験及び演習Ⅴ【0】			設計工学特別演習Ⅰ【0】						
		2. プログラミング・アルゴリズム	情報工学基礎演習【0】				プログラミングⅡ【0】	プログラミングⅠ【0】	システム最適化【0】																								
								データ構造とアルゴリズム【0】	ソフトウェア演習Ⅳ【0】	ソフトウェア演習Ⅴ【0】																							
									ソフトウェア演習Ⅰ【0】																								
									ソフトウェア演習Ⅲ【0】																								
									離散数学【0】																								
	3. 情報リテラシー					(情報セキュリティと情報倫理)	(情報リテラシー概論)	(テクノロジー論)																									
2. ハードウェア	1. 電気・電子回路							エレクトロニクス【0】																									
								デジタル電子回路【0】																									
	2. コンピュータアーキテクチャ							論理設計【0】	コンピュータシステム【0】																								
3. ソフトウェア	1. ソフトウェア開発							ソフトウェア工学【0】	組み込みシステム設計論【0】																								
	2. ソフトウェア基礎																																
	3. メディアインタラクション								ヒューマンインタフェース【0】																								
4. 通信・システム	1. 情報・ネットワーク							情報理論【0】	情報セキュリティ【0】	情報ネットワーク【0】																							
	2. システム・制御									システム論【0】	制御工学【0】																						
	3. 信号処理								デジタル信号処理【0】	画像工学【0】	パターン認識【0】																						

留意事項・括弧書きの科目は学域専門基礎科目であり、SB(専門基礎科目の大分類コード)から始まるナンバリングが適用される。

※【 】の中の数字は、言語コードの案を示します。(大学院に設置されている国際科学技術コースに対応した科目の言語コードは、1の「英語で行う授業」もしくは、2の「受講者に応じて日本語または英語で行う授業」となります。)

- 0:日本語で行う授業
- 1:英語で行う授業
- 2:受講者に応じて日本語または英語で行う授業(状況に応じて使用言語を変更する)
- 3:英語以外の外国語で行う授業
- 4:その他(例えば受講者に応じて日本語またはドイツ語で行う授業など)

科目ナンバリング分類表（機械工学課程，機械物理学専攻，機械設計学専攻，設計工学専攻分）

大分類 MC 機械システム工学課程

大分類 MP 機械物理学専攻， MD 機械設計学専攻

大分類 ED 設計工学専攻

学士課程 4年

修士課程 2年

博士課程 3年

3

×

3

×

3

中分類名称 コード	小分類名称 コード	1000	2000	3000	4000	5000	6000	7000
1. 研究系	1. 研究系				卒業研究【0】			設計工学特別演習Ⅰ【0】
					卒業論文【0】			設計工学特別演習Ⅱ【0】
	2. 機械工学リテラシー	エンジニアのためのリテラシー【0】						研究指導【2】
2. 機械設計・実験・シミュレーション系	1. 実験系			機械工学実験Ⅰ【0】	機械工学実験Ⅱ【0】			国際科学技術特別実験及び演習Ⅱ【2】
	2. 設計・製図		機械製図法Ⅰ【0】	機械製図法Ⅱ【0】	応用機械設計【0】	創造設計製図演習【0】		国際科学技術特別実験及び演習Ⅰ【2】
	3. 工業力学		工業力学Ⅰ【0】	工業力学Ⅱ【0】				国際科学技術特別実験及び演習Ⅲ【2】
	4. 計算力学			コンピュータシミュレーション基礎学【0】	計算力学【0】			国際科学技術特別実験及び演習Ⅳ【2】
				ソフトウェア演習【0】				国際科学技術特別実験及び演習Ⅳ【2】
3. 熱・流体力学	1. 流体力学		流体力学Ⅱ及び演習【0】	流体力学Ⅰ及び演習【0】	流体力学Ⅲ【0】			国際インターナシップ【2】
	2. 熱力学		熱力学Ⅰ及び演習【0】	熱力学Ⅱ及び演習【0】	熱エネルギー輸送現象【0】	熱力学Ⅲ【0】		
4. 材料・加工学	1. 材料力学		材料力学Ⅱ及び演習【0】	材料力学Ⅰ及び演習【0】	機械構造解析学【0】	材料力学Ⅲ【0】		
	2. 工業材料学		工業材料学【0】		材料強度学【0】	塑性力学【0】		
	3. 加工学		機械加工法及び実習【0】	材料加工プロセス【0】	切削・研削加工学【0】	塑性加工学【0】	特殊加工学【0】	
5. 計測・制御工学	1. 機械力学		機械力学Ⅰ及び演習【0】	機械力学Ⅱ及び演習【0】	防振システム工学【0】	機械力学Ⅲ【0】		
	2. 計測工学			計測基礎学【0】	工業計測法【0】			
	3. 制御工学			システム制御理論【0】	ロボティクス【0】	最適制御システム【0】	計画工学【0】	

※【】の中の数字は、言語コードの案を示します。（大学院に設置されている国際科学技術コースに対応した科目の言語コードは、1の「英語で行う授業」もしくは、2の「受講者に応じて日本語または英語で行う授業」となります。）

- 0: 日本語で行う授業
- 1: 英語で行う授業
- 2: 受講者に応じて日本語または英語で行う授業(状況に応じて使用言語を変更する)
- 3: 英語以外の外国語で行う授業
- 4: その他(例えば受講者に応じて日本語またはドイツ語で行う授業など)

科目ナンバリング分類表(デザイン経営工学課程、デザイン経営工学専攻、設計工学専攻)

DE デザイン経営工学

大分類 DE デザイン経営工学専攻

大分類 ED 設計工学専攻

学士課程 4年	修士課程 2年	博士課程 3年
3	3	3

中分類名称 コード	小分類名称 コード	1000				2000				3000				4000				5000		6000		7000		
1.総合	1.概論・基礎	デザイン経営工学概論【0】				プロジェクトマネジメント【0】	ものづくりの統計学【0】	知的財産権論【0】													デザイン経営工学特別講義【0】			
	2.事例研究											デザイン経営工学事例研究【0】								デザインマネジメント事例研究【0】				
	3.演習・実習											情報処理演習【0】	デザイン経営工学演習【0】	デザイン経営工学研究【0】	卒業研究A【0】	卒業研究B【0】				デザインマネジメント演習Ⅰ【0】	デザインマネジメント演習Ⅱ【0】	デザイン経営工学インターンシップⅠ【0】	設計工学特別演習Ⅰ【0】	
2.デザイン	1.講義					ファミリーデザイン計画【0】	経営デザイン戦略【0】	ファミリーデザイン経営論【0】	デザインマネジメント【0】								製品デザインマネジメント【2】	ファミリーデザインマネジメント【2】	環境資産経営論【0】		設計工学特別演習Ⅱ【0】	設計工学インターンシップⅠ【0】	設計工学インターンシップⅡ【0】	国際科学技術特別演習Ⅰ【0】
	2.演習・実習					デザイン概論【2】						デザイン演習Ⅰ【2】	デザイン演習Ⅱ【2】	デザイン表現演習【2】		ワークスペース計画論【2】	デザインプロジェクト論【2】			国際科学技術特別演習Ⅱ【2】	国際科学技術特別演習Ⅲ【2】	国際科学技術特別演習Ⅳ【2】	国際科学技術特別演習Ⅴ【2】	
3.エンジニアリング	1.講義					エンジニアリング概説Ⅰ【0】	エンジニアリング概説Ⅱ【0】	人間情報科学【0】	感覚工学【0】			資源環境論【0】	材料工学【0】			色彩工学【2】	仮想空間デザイン工学【2】	デザイン材料論【0】	資源・エネルギー論【0】	デザイン基礎工学【2】				
	2.演習・実習					マルチメディアシステム工学【0】						エンジニアリング演習Ⅰ【0】	エンジニアリング演習Ⅱ【0】			生活空間環境論【2】								
4.マネジメント	1.講義					企業経営学概論Ⅰ【0】	企業経営学概論Ⅱ【0】	経営戦略論【0】	ベンチャー企業経営学【0】			マーケティング論【0】	会計・財務基礎【0】	消費者行動論【0】	市場参入論【0】	グローバル・マーケット研究【2】	国際産業構造研究【2】	企業経営管理論【0】					デザイン経営学【2】	
	2.演習・実習					マネジメント演習Ⅰ【0】	マネジメント演習Ⅱ【0】					マネジメント演習Ⅲ【0】	マネジメント演習Ⅳ【0】			製品創成産業論【2】	デザインマーケティング【2】							

※【 】の中の数字は、言語コードの案を示します。(大学院に設置されている国際科学技術コースに対応した科目の言語コードは、1の「英語で行う授業」もしくは、2の「受講者に応じて日本語または英語で行う授業」となります。)

0:日本語で行う授業
1:英語で行う授業
2:受講者に応じて日本語または英語で行う授業(状況に応じて使用言語を変更する)
3:英語以外の外国語で行う授業
4:その他(例えば受講者に応じて日本語またはドイツ語で行う授業など)

科目ナンバリング分類表 (デザイン・建築学課程, デザイン学専攻, 建築学専攻分)

大分類 DA デザイン・建築学課程

学士課程 4年

大分類 AR 建築学専攻, DS デザイン学専攻

修士課程 2年

大分類 AR 建築学専攻, DS デザイン学専攻

博士課程 3年

中分類名称 コード	小分類名称 コード	1000	2000	3000	4000	5000	6000	7000
1. 総合共通科目	1. 基礎科学		(基礎解析 I) (線形代数学 I) (統計数理) (数学演習 I) (基礎力学) (化学 I) (生物学 I)	(基礎解析 II) (線形代数学 II) (数学演習 II) (力学) (基礎電磁気学) (化学 II) (生物学 II)	(統計熱力学) (環境化学) (量子力学)			
	2. 広域教養科目	デザイン・建築学概論[0]	(宗教造形論) (造形構想論)	(造形心理学) 建築設計学[0]	庭園美学論[0] (比較文学論)		建築家職能論(AR) [2] 環境デザイン(AR) [2] デザイナー職能論(DS) [2]	建築デザイン(AR) [2] 都市デザイン(AR) [2]
	3. 共通実習	デザイン・建築基礎実習[0]	(絵画実習) (インターンシップA) (インターンシップB)			デザイン・建築学演習[0]		
	4. 修了指導				卒業研究[0]			研究指導(AR,DS) [2]
2. 建築計画論	1. 建築計画		建築計画 I [0] 建築計画 II [0]	住環境計画[0] 建築計画演習[0]			特別制作(AR,DS) [2] 研究指導(AR,DS) [2] 地域施設設計マネジメント(AR) [2] サステイナビリティ計画論(AR) [2]	研究指導(AR,DS) [2] 建築保存計画論(AR,DS) [2] 都市再生計画論(AR,DS) [2] 保存活用設計特論(AR) [2]
	2. 建築史		近代建築史[0] 西洋建築史[0]	都市史 I [0] 都市史 II [0]			伝統建築設計技術(AR) [0] 世界都市史(AR) [2] 日本都市史(AR) [2] 日本建築史特論(AR,DS) [2]	世界建築史特論(AR,DS) [2] 建築史特論(AR,DS) [2] 都市史特論(AR,DS) [2]
	3. 建築論		景観論[0] 建築職能論[0]	環境デザイン論[0] 都市・建築遺産論[0] 都市・建築論[0]			保存活用デザイン論(AR,DS) [2] 景観学特論(AR) [2]	都市・建築活用管理論(AR) [2] 伝統建築論(AR,DS) [2] 建築表現論(AR) [2]
3. 建築技術論	1. 建築構造		建築構造力学 II [0] 建築構造 I [0]	建築構造力学 I [0] 建築構造力学 III [0] 建築構造設計学 I [0] 造形材料[0]	建築構造設計学 II [0] 建築構造材料実験[0]		近代建築保存技術(AR) [0] 建築力学・構造特論(AR) [2] 建築構造設計技術(AR) [0] 建築保存工学(AR) [2]	建築構造設計マネジメント(AR) [2] 耐震構造論(AR) [2] 伝統建築構造論(AR) [2]
	2. 環境工学		環境調整 I [0] 建築設備 I [0]	環境調整 II [0]	建築環境工学演習[0] 空気調整設備[0]		建築環境・設備論(AR) [2] 建築設備設計技術(AR) [0]	
	3. 生産・法規		建築測量演習[0]	建築法規[0]	建築経済[0] 建築生産[0]		都市環境設計マネジメント(AR) [2] 地域管理論(AR) [2]	防災設計技術(AR) [0] 建築設計マネジメント(AR) [2] 都市基盤学(AR,DS) [2]
4. 建築実習	1. 建築設計		建築設計実習 I [0] 建築設計製図 II [0]	建築設計実習 II [0] 建築設計製図 I [0] 建築設計基礎[0]	建築設計実習 III [0] 建築設計実習 IV [0] 建築設計製図 III [0]		国際設計プロジェクト I (AR) [0] 都市・建築設計実習 I (AR) [0] 国際設計プロジェクト II (AR) [0]	都市・建築設計実習 II (AR) [0] 建築設計プロジェクト I (AR) [0] 建築設計プロジェクト II (AR) [0]
	2. 保存再生					伝統建築演習[0]	都市・建築再生学演習 I (AR) [0] 都市・建築再生学演習 II (AR) [0] 建築・都市再生学演習(AR,DS) [2] 都市・建築再生設計インターンシップ I (AR) [0] 都市・建築再生設計インターンシップ II (AR) [0] 保存再生技術演習(AR,DS) [2] 都市再生マネジメント演習(AR) [0]	都市・建築再生学インターンシップ I (AR) [2] 都市・建築再生学インターンシップ II (AR) [2] 都市・建築再生学特別演習 I (AR) [0] 都市・建築再生学特別演習 II (AR) [0]
	3. 総合実習						建築設計実務実習 I (AR) [0] 建築設計実務実習 II (AR) [0] 建築設計実務実習 III (AR) [0] 都市・建築空間研究A(AR) [0] 都市・建築空間研究B(AR) [0] 建築設計学インターンシップ(AR) [0] 建築設計学インターンシップ II (AR) [0] 建築設計学特別講義A(AR) [2] 建築設計学特別講義B(AR) [2]	都市・建築設計インターンシップ(AR) [0] 都市・建築設計インターンシップ II (AR) [0]
5. デザイン理論	1. デザイン論		製品技術論[0] 視覚デザイン論[0]	映像デザイン論[0] 工業デザイン論[0]	室内意匠計画[0] 視覚形成論[0] デザイン方法論[0] デザイン特別講義[0]		伝統文化とデザイン(DS) [2] 技術革新とデザイン(DS) [2] 社会問題とデザイン(DS) [2] プロダクトデザイン論(DS) [2] グラフィックデザイン論(DS) [2] デザイン学特別講義A(DS) [0] デザイン学特別講義B(DS) [0]	情報デザイン論(DS) [2] デザイン解析工学(DS) [0] メディアデザイン論(DS) [2] インテリアデザイン論(DS) [2] 機能デザイン論(DS) [2] プロジェクトデザイン論(DS) [2]
	2. 美術史・芸術論		日本美術史[0] 芸術学[0]	デザイン史[0] メディア芸術論[0]	近代造形史[0] 写真・映画論[0] 現代芸術論[0]		芸術学特論(DS) [2] 美術史学特論(DS) [2]	造形史特論(DS) [2] 芸術空間論(DS) [2] 芸術学・芸術史論(AR,DS) [2] 造形史論(AR,DS) [2] 芸術批評論(DS) [2]
	3. 美術館・博物館学		現代美術館学[0]	博物館概論[0]			美術展示特論(DS) [2]	芸術展示論(DS) [2]
6. デザイン実習	1. デザインプロジェクト		デザインプロジェクト I [0] デザインプロジェクト II [0] デザイン基礎[0]	デザインプロジェクト III [0] デザインプロジェクト IV [0]	デザインプロジェクト I [0] デザインプロジェクト II [0] デザインプロジェクト III [0] デザインプロジェクト IV [0]		アドバンスデザインプロジェクト I (DS) [2] アドバンスデザインプロジェクト II (DS) [2] デザインプロジェクトA(DS) [2] デザインプロジェクトB(DS) [2]	アドバンスデザインプロセス演習A(DS) [0] アドバンスデザインプロセス演習B(DS) [0]
	2. 総合実習		デザインプラクティス I [0] デザインプラクティス II [0]	デザインプラクティス III [0] デザインプラクティス IV [0]			イノベーションデザインプロセス(DS) [2] フィジカルインタラクションデザイン(DS) [2] デザイン学インターンシップ I (DS) [0] デザイン学インターンシップ II (DS) [0]	デザイン学特別演習 I (DS) [0] デザイン学特別演習 II (DS) [0] デザイン学インターンシップ III (DS) [0] デザイン学インターンシップ IV (DS) [0]
	3. 美術館・博物館演習						博物館資料実習 I (DS) [2] 博物館資料実習 III (DS) [2] 価値創造学演習 I (DS) [2] 価値創造学演習 II (DS) [2] 国際科学技術特別実験及び演習 II (DS) [2] 国際科学技術特別実験及び演習 IV (DS) [2] 国際科学技術特別実験及び演習 III (DS) [2]	博物館資料実習 II (DS) [2] 博物館資料実習 IV (DS) [2] 価値創造学特別演習 I (DS) [0] 価値創造学特別演習 II (DS) [0] 価値創造学インターンシップ I (DS) [0] 価値創造学インターンシップ II (DS) [0] 国際科学技術特別実験及び演習 I (DS) [2] 国際科学技術特別実験及び演習 V (DS) [2] 国際科学技術特別実験及び演習 I (DS) [2]

注: 括弧書きの科目は学域専門基礎科目であり、SB(専門基礎科目の大分類コード)から始まるナンバリングが適用される。

※【】の中の数字は、言語コードの業を示します。(大学院に設置されている国際科学技術コースに対応した科目の言語コードは、1の「英語で行う授業」もしくは、2の「受講者に応じて日本語または英語で行う授業」となります。)

- 0: 日本語で行う授業
- 1: 英語で行う授業
- 2: 受講者に応じて日本語または英語で行う授業(状況に応じて使用言語を変更する)
- 3: 英語以外の外国語で行う授業
- 4: その他(例えば受講者に応じて日本語またはドイツ語で行う授業など)

科目ナンバリング分類表（先端科学技術課程分）

大分類 EP 先端科学技術課程

大分類 なし

大分類 なし

学士課程 4年

修士課程 2年

博士課程 3年

3

×

3

×

3

中分類名称 コード	小分類名称 コード	1000		2000		3000		4000		5000		6000		7000	
1. 実習系	1. 演習基礎	科学と技術演習 I 【0】	科学と技術演習 II 【0】												
	2. 専門演習							生命物質科学演習 I 【0】	生命物質科学演習 II 【0】						
	3. 関連演習							設計工学演習 I 【0】	設計工学演習 II 【0】						
2. 生命物質科学	1. 応用生物学			応用生物学 I 【0】				応用生物学 II 【0】							
	2. 生体分子応用化学			生体分子応用化学 I 【0】				生体分子応用化学 II 【0】							
	3. 高分子機能工学			高分子機能工学 I 【0】				高分子機能工学 II 【0】							
	4. 物質工学			物質工学 I 【0】				物質工学 II 【0】							
	5. バイオベースマテリアル学							バイオベースマテリアル科学 【0】							
3. 設計工学	1. 電子システム工学			電子工学基礎 【0】				応用電子工学 【0】							
	2. 情報工学			情報工学基礎 【0】				情報工学応用 【0】							
	3. 機械工学			機械システム設計学 【0】				機械システム開発学 【0】							
	4. デザイン経営工学			環境デザイン 【0】				デザイン経営概論 【0】							
4. 先端ファイブロ科学							先端ファイブロ科学 【0】								
5. 造形科学	1. 造形基礎			造形文化学 【0】											
	2. 建築学							建築学 【0】							
	3. デザイン学							デザイン学 【0】							
6. 関連法規	1. 知的財産関連			知的財産概論 I 【0】	知的財産概論 II 【0】	知財関連特別講義 【0】									
	2. 民法関連			特許法・実用新案法 I 【0】	特許法・実用新案法 II 【0】	知的財産経営論 【0】									
				民法概論 I 【0】	民法概論 II 【0】										

※【 】の中の数字は、言語コードの案を示します。(大学院に設置されている国際科学技術コースに対応した科目の言語コードは、1の「英語で行う授業」もしくは、2の「受講者に応じて日本語または英語で行う授業」となります。)

- 0: 日本語で行う授業
- 1: 英語で行う授業
- 2: 受講者に応じて日本語または英語で行う授業(状況に応じて使用言語を変更する)
- 3: 英語以外の外国語で行う授業
- 4: その他(例えば受講者に応じて日本語またはドイツ語で行う授業など)

科目ナンバリング分類表（先端ファイブ科学専攻）

大分類 なし		学士課程 4年				大分類 AF 先端ファイブ科学専攻				大分類 AF 先端ファイブ科学専攻					
		3				3				3					
中分類名称 コード	小分類名称 コード	1000		2000		3000		4000		5000		6000		7000	
1. テキスタイル	1. サイエンス									テキスタイルサイエンス I 【2】	テキスタイルサイエンス II 【2】	応用テキスタイルサイエンス I 【2】	応用テキスタイルサイエンス II 【2】		
	2. エンジニアリング										テキスタイルエンジニアリング I 【2】 テキスタイルエンジニアリング II 【2】				
	3. 成形加工・コンポジット									テキスタイルエンジニアリング III 【2】 テキスタイルエンジニアリング IV 【2】 テキスタイルエンジニアリング V 【2】					
2. 先端ファイブ科学	1. インターンシップ										先端ファイブ科学シナジー I 【2】 先端ファイブ科学シナジー II 【0】	先端ファイブ科学特別シナジー I 【2】 先端ファイブ科学特別シナジー II 【0】	先端ファイブ科学インターンシップ III 【0】 先端ファイブ科学インターンシップ IV 【0】		
	2. セミナー										国際インターンシップ 【2】 先端ファイブ科学インターンシップ I 【0】 先端ファイブ科学セミナー I 【2】 先端ファイブ科学セミナー II 【2】	先端ファイブ科学特別セミナー I 【2】 先端ファイブ科学特別セミナー II 【2】			
	3. 実験・演習									先端ファイブ科学特別実験及び演習 I 【0】 先端ファイブ科学特別実験及び演習 II 【0】 先端ファイブ科学特別実験及び演習 III 【0】 先端ファイブ科学特別実験及び演習 IV 【0】	先端ファイブ科学特別実験及び演習 I 【0】 先端ファイブ科学特別実験及び演習 II 【0】 先端ファイブ科学特別実験及び演習 III 【0】 先端ファイブ科学特別実験及び演習 IV 【0】	先端ファイブ科学特別演習 I 【0】 先端ファイブ科学特別演習 II 【0】	研究指導 【2】		
3. 人間工学・コミュニケーション	1. 感性														
	2. コミュニケーション											国際コミュニケーション演習 I 【1】 国際コミュニケーション演習 II 【1】	国際コミュニケーション特別演習 I 【1】 国際コミュニケーション特別演習 II 【1】		
4. サステナビリティ・科学技術	1. 持続可能性														
	2. 科学技術(外部)										サステナビリティ設計 【2】	サステナビリティ応用設計 【2】			
											社会の中の科学技術 I 【2】 社会の中の科学技術 II 【2】 社会の中の科学技術 III 【2】 先端ファイブ科学特別講義 【2】	社会の中の科学技術戦略 【2】 先端ファイブ科学特論 I 【2】 先端ファイブ科学特論 II 【2】			

※【】の中の数字は、言語コードの案を示します。(大学院に設置されている国際科学技術コースに対応した科目の言語コードは、1の「英語で行う授業」もしくは、2の「受講者に応じて日本語または英語で行う授業」となります。)

- 0: 日本語で行う授業
- 1: 英語で行う授業
- 2: 受講者に応じて日本語または英語で行う授業(状況に応じて使用言語を変更する)
- 3: 英語以外の外国語で行う授業
- 4: その他(例えば受講者に応じて日本語またはドイツ語で行う授業など)

科目ナンバリング分類表 (バイオベースマテリアル学専攻)

大分類 なし

学士課程 4年

大分類 BM バイオベースマテリアル学専攻

修士課程 2年

大分類 BM バイオベースマテリアル学専攻

博士課程 3年

3

x

3

x

3

中分類名称 コード	小分類名称 コード	1000		2000		3000		4000		5000		6000		7000	
1. 実習	1. スタートアップ												スタートアップセミナー【2】		
	2. セミナー											バイオベースマテリアル学国際セミナー【1】	バイオベースマテリアル学セミナー【0】		
	3. インターンシップ											産学連携セミナー【0】			
	4. 実験・演習											バイオベースマテリアル学インターンシップ I【0】	バイオベースマテリアル学インターンシップ II【0】	バイオベースマテリアル学インターンシップ III【0】	バイオベースマテリアル学インターンシップ IV【0】
												国際インターンシップ【1】			
												バイオベースマテリアル学特別実験及び演習 I【0】	バイオベースマテリアル学特別実験及び演習 II【0】	バイオベースマテリアル学特別演習 I【0】	バイオベースマテリアル学特別演習 II【0】
												バイオベースマテリアル学特別実験及び演習 III【0】	バイオベースマテリアル学特別実験及び演習 IV【0】		
												特別研究【2】		研究指導【2】	
												国際科学技術特別実験及び演習 I【2】	国際科学技術特別実験及び演習 II【2】	国際科学技術特別実験及び演習 III【2】	国際科学技術特別実験及び演習 IV【2】
												国際科学技術特別実験及び演習 V【2】	国際科学技術特別実験及び演習 VI【2】		
2. バイオベースマテリアル 化学	1. 高分子化学											バイオベースポリマー【2】			バイオベースマテリアル化学【2】
	2. 立体化学											バイオカラーサイエンス【2】			
	3. 医用材料											生体分子立体化学【2】			
3. バイオベースマテリアル 材料学	1. 多糖系材料											バイオメディカル化学【2】			
	2. ナノ構造											バイオ機能材料【2】			材料機能制御学【2】
	3. ナノ繊維形成											ナノ材料構造【2】	バイオ材料物性【2】		材料機能構造相関【2】
4. バイオベースマテリアル 生物学	1. バイオリファイナ リー											バイオナノファイバー【2】			ケモバイオロジー【2】
	2. 動物系機能物質											生物資源システム工学【2】	環境資源科学【2】		ナノファイバーテクノロジー【2】
	3. 植物系機能物質													タンパク質機能構造【0】	応用タンパク質工学【2】
													植物機能工学【0】		

※【】の中の数字は、言語コードの案を示します。(大学院に設置されている国際科学技術コースに対応した科目の言語コードは、1の「英語で行う授業」もしくは、2の「受講者に応じて日本語または英語で行う授業」となります。)

- 0: 日本語で行う授業
- 1: 英語で行う授業
- 2: 受講者に応じて日本語または英語で行う授業(状況に応じて使用言語を変更する)
- 3: 英語以外の外国語で行う授業
- 4: その他(例えば受講者に応じて日本語またはドイツ語で行う授業など)

# 科目ナンバリング分類表（学芸員資格科目分）

大分類 CU 学芸員資格科目

学士課程 4年

4

中分類名称 コード	小分類名称 コード	9000	
1. 学芸員資格に必要な科目	1. 生涯学習及び社会教育の意義・特性等	生涯学習概論【0】	
	2. 博物館に関する基礎	(博物館概論)	
	3. 博物館の管理・経営	博物館学Ⅰ【0】	
	4. 博物館の資料	(文化財学)	
	5. 博物館資料の保存	文化財保存科学【0】	
6. 博物館の展示機能		博物館学Ⅱ【0】	
7. 博物館教育の理論・実践と方法	教育学概論【0】		
		博物館教育論【0】	
8. 博物館の情報の提供・活用等		博物館情報・メディア論【0】	
9. 博物館の実習	博物館実習【0】		
2. その他		(デザインマネジメント)	
		(京の産業技術史)	

留意事項・括弧書きの科目は人間教養科目または課程専門科目であり、元の大分類から始まるナンバリングが適用される。

※【】の中の数字は、言語コードの案を示します。(大学院に設置されている国際科学技術コースに対応した科目の言語コードは、1の「英語で行う授業」もしくは、2の「受講者に応じて日本語または英語で行う授業」となります。)

- |  |
|--|
| 0: 日本語で行う授業<br>1: 英語で行う授業<br>2: 受講者に応じて日本語または英語で行う授業<br>(状況に応じて使用言語を変更する)<br>3: 英語以外の外国語で行う授業<br>4: その他(例えば受講者に応じて日本語またはドイツ語で行う授業など) |
|--|



# 科目ナンバリング分類表（教職関係科目分）

大分類 TP 教職関係科目

学士課程 4年

4

中分類名称 コード	小分類名称 コード	9000		
1. 教職の意義等			現代教師論【0】	
2. 教育の基礎理論	1. 教育の理念・歴史・思想	教育原論【0】		
		日本教育史【0】		
	2. 生徒の心身の発達と学習の過程		教育心理学【0】	
	3. 教育に関する社会・制度及び経営的事項	教育社会学【0】		
3. 教育課程及び指導法	1. 教育課程の意義及び編成の方法	教育課程論【0】		
	2. 各教科の指導法	数学教育法ⅠA【0】	数学教育法ⅠB【0】	
		数学教育法Ⅱ【0】		
		理科教育法Ⅰ【0】		
		理科教育法Ⅱ【0】		
		情報教育法Ⅰ【0】	情報教育法Ⅱ【0】	
		工業教育法【0】		
	3. 道徳の指導法		道徳教育研究【0】	
	4. 特別活動の指導法	特別活動論【0】		
5. 教育の方法及び技術		教育方法論【0】		
		視聴覚教育概説【0】		
4. 生徒指導・教育相談・進路指導等	1. 生徒指導の理論・方法	生徒指導【0】		
	2. 教育相談・進路指導の理論・方法	教育相談論【0】		
5. 演習・実習	1. 演習		教育実践演習(中・高)【0】	
	2. 実習	教育実習Ⅰ【0】		
		教育実習Ⅱ【0】		
		教育実習Ⅲ【0】		
6. 教科に関する科目(工業)	1. 職業指導	職業指導Ⅰ【0】	職業指導Ⅱ【0】	

※【】の中の数字は、言語コードの案を示します。(大学院に設置されている国際科学技術コースに対応した科目の言語コードは、1の「英語で行う授業」もしくは、2の「受講者に応じて日本語または英語で行う授業」となります。)

0:日本語で行う授業
1:英語で行う授業
2:受講者に応じて日本語または英語で行う授業 (状況に応じて使用言語を変更する)
3:英語以外の外国語で行う授業
4:その他(例えば受講者に応じて日本語またはドイツ語で行う授業など)